
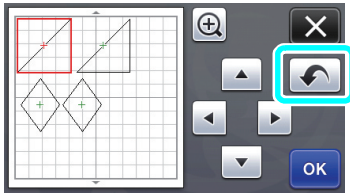


画面操作の追加機能

操作を元に戻す



模様をマットに配置した後の編集画面で、を押すと、直前の操作を元に戻すことができます。

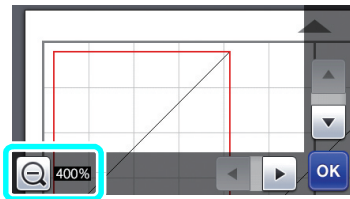
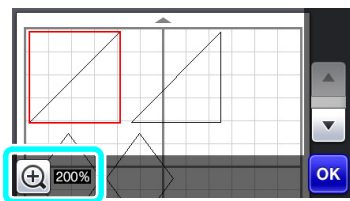


お知らせ

- 直前の 10 回分の操作を元に戻すことができます。
- 一度元に戻すと、操作をやり直すことはできません。
- 模様を追加、削除、結合、統合により模様数を変更した場合は、模様数を変更後の操作のみ元に戻すことができます。
- 模様を自動レイアウトしたときは、元に戻すことができません。


画面表示を 400% 拡大する

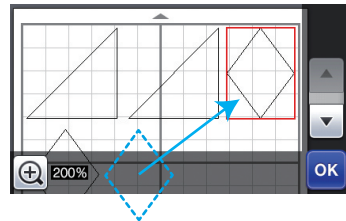
を押して画面表示を拡大して、更にを押すと、400% 拡大表示をすることができます。



画面を拡大表示して、模様を移動させる

画面を拡大表示 (200% または 400%) させた状態で、模様をドラッグして移動させることができます。

- 画面右下に が表示されている拡大画面で、模様が移動できます。



キーの名称変更とデフォルト設定値変更

「カットデータ作成」機能で画像をカットデータに変換するときに、変換の対象となる模様の大さを調整するキーが、「消去サイズ」から「認識最小サイズ」に変更になりました。

設定のデフォルト値が 5 mm から 1 mm に変更になりました。必要に応じて、設定値を調整してください。

